

土左日記創見附録



妙壽本附注本共二巻ともある日記といふ
もの哉女も志く呪ふんとて出る此等と云ふ所也
此日記乃全意より佛僧ある事成る所の文勢
これをとれる文意はこゝろきつて成るなり
さうして此日記はさういふ年云ふ此文
乃てこれよりさういふ事思ひ語調のとるは成る元
関知する所也又一本成る所は此日記とあるも

序



承平中紀土左守任滿歸京
以文紀行傳を於今多々箋釋其
概未得明晰今文以己丑香川長
内介新作之解而安統民賴表
序之曰嗚呼此當時平常言語
耳方去左書之紀之史料

土左日記創見

本ノ末

土左日記創見

本ノ末

土左日記創見

末ノ末